

平成22年度妊婦一般健康診査
全妊婦に1回超音波検査を助成します

妊娠期間を健やかに過ごし、安全なお産をむかえるためには、定期的な健診が重要です。妊婦健診の中で超音波検査は、出産予定日現在で35歳以上の妊婦さんに1回助成していましたが、平成22年度から年齢を問わずすべての妊婦さんに1回助成することになりました。すでに妊娠届を提出した人で、出産予定日が平成22年4月1日以降の35歳未満の妊婦さんには、別途通知してきます。

問い合わせ 子育て支援課 73・3016

「存じですか?」児童扶養手当制度

児童扶養手当は、離婚・死亡等により父がいない児童や、父が重度の障がいの状態にある児童を育てている母または養育者に対して、その児童が18歳になった年度末(障がいがある場合は20歳未満)まで支給されます。

支給対象

- 父母が離婚した後、父と生計を同じくしていない児童
- 父が死亡した児童
- 父が重度の障がいの状態にある児童
- 父の生死が明らかでない児童
- 父に1年以上遺棄されている児童
- 父が引き続き1年以上拘禁されている児童
- 母が婚姻によらないで懐胎した児童
- 母が児童を懐胎した当時の事情が不明である児童

プレミアム付商品券を販売します!!

昨年春に大好評を得た「プレミアム付商品券」を今年も発売します。

1,000円券11枚セット、1万1,000円分の商品券を1万円で販売します。商品券を購入して市内でドンドン買い物を楽しみましょう!!

- ◆発行総額 1億1,000万円
- ◆発行券 1冊 1万円(1,000円券の11枚づつ) 10%上乘せ方式 1冊につき1,000円お得
- ◆発行冊数 1万冊
- ◆販売期間・場所
・4月25日(日)から5月1日(土)まで、三豊市商工会本所・各支所・各出張所窓口(午前9時~午後3時)
・5月6日(木)から商工会詫間支所・高瀬支所各販売窓口は、売り切れしだい閉鎖します。
- ◆使用期間 4月25日(日)~8月31日(火)
- ◆購入限度 1回の購入につき1人5冊(5万円)まで

問い合わせ
商工観光課 73・3042
三豊市商工会詫間支所 83・2325

手当が支給されない場合

児童や母または養育者が、公的年金や遺族補償等を受けることができるとき
児童が里親に委託されたり、児童福祉施設等(通園施設は除く)に入所しているとき
児童が障がいを持つる父に支給される公的年金の加算の対象となっていないとき
児童や母または養育者が日本国内に住んでいないとき
母親が婚姻(事実婚含む)しているとき
児童が父親と生計を同じくしているとき
平成15年3月31日以前に支給要件に該当してから5年を経過しているとき

手当額(月額)

| 対象人数 | 全部支給 | 一部支給 |
|------|---------|-------------------|
| 1人 | 41,720円 | 41,710円 ~ 9,850円 |
| 2人 | 46,720円 | 46,710円 ~ 14,850円 |

3人目以降は、3,000円ずつ加算されます。
一部支給額は、所得により10円単位で減額されます。
所得により手当の全部の支給が停止される場合があります。

問い合わせ 子育て支援課 73-3016

三豊市商品券を販売中

贈り物や冠婚葬祭のお返しなど、さまざまな場面でご利用ください。

- ◆買えるところ 三豊市商工会高瀬支所および詫間支所で購入できます。商工会本所・支所・出張所でも取り次ぎ購入ができます。
- ◆金額の種類 500円券と1,000円券の2種類
- ◆有効期限 1年間
- ◆使えるところ 店頭にステッカーの貼ってある商品券取扱店で使用できます。
- ◆使用時のお釣り お釣りはできません。あらかじめご了承ください。



商品券取扱店募集中!!

商品券取扱店を募集しています。登録資格は市内で小売業・飲食業・サービス業等を営んでいる事業者です。登録申請書は、商工観光課三豊市商工会の窓口またはホームページでもダウンロードできます。必要事項を記入した後に、三豊市商工会へ申請書を提出してください。

問い合わせ
商工観光課 73・3042

シリーズ No.46

なんなん? 食育

感謝の心を大切に

詫間小学校は、自校方式の給食を行っています。そのため、調理中の香りや様子を毎日、身近に感じることができるようになっています。4時間目の終わりのころになると、調理場から漂ってくるいい香りで、給食への期待が高まります。



調理員さんと一緒に給食

また、自校方式の良さは、調理場と教室の距離が近いことです。毎年、7月・3月に調理員さんを教室に招待して、「感謝給食」を行っています。感謝の心を育むことも学校給食の役割の一つとなっています。

これから子どもたちが、「感謝の心」を忘れない人に成長して欲しいと願っています。



調理員さんにお礼のこたば

調理員さんにお礼のこたば

これから子どもたちが、「感謝の心」を忘れない人に成長して欲しいと願っています。

健康知っ得情報

“みんな元気に”

~糖尿病予防 その1~
血糖値が高いとなぜいけないの?

人間の体は、ブドウ糖をエネルギー源としています。しかし、摂取が消費量を上回ったり、エネルギー源にうまく利用できないと、血液中にブドウ糖がたくさんある状態になります。これが、「血糖値の高い」状態です。あまったブドウ糖は血液中のタンパク質と結びついて、血管の壁を傷つける原因になります。血糖値が高いということは、単に血液中のブドウ糖がたくさんあるだけでなく、血管の破壊が始まっているのです。血糖値が高めであるのに放置していたら、動脈硬化が進行し、太い血管から細い血管まで全身の血管に障がいが出てくる可能性があります。今年の健診結果を必ず見て、値の高い人は受診をしましょう。そして、生活改善をはじめましょう!

▶ 問い合わせ 健康課 73-3014

b型インフルエンザ菌(Hib) 予防接種費用を助成します



Hibとは、ヘモフィルスインフルエンザ菌b型という細菌のことです。ヒトからヒトへ飛沫感染し、時として重篤な全身性疾患を引き起こし、なかでも髄膜(脳や脊髄を覆う膜)に感染するHib髄膜炎は最も頻度が高く、病気の経過が悪い病気です。多くの場合3カ月~5歳の子どもたちがかかりやすいといわれています。

予防接種は任意接種ですが、市では、その接種費用のうち1回につき2,000円を補助します。(1人4回まで)主治医と十分に相談してから接種をしてください。Hib予防接種を希望される人は、子育て支援課へご連絡ください。

▶ 問い合わせ 子育て支援課 73-3016